

第 15 回歌麿まつりの開催について

1. 目的

江戸時代の浮世絵師 喜多川歌麿は、栃木市で大作「深川の雪」・「品川の月」・「吉原の花」を描いたとされており、ゆかりの地としてイベント等を実施することによって、喜多川歌麿と栃木市の関わりを市内外に広く周知するとともに、歴史文化都市としての蔵の街とちぎの賑わいを創出するために開催する。

2. 期間

令和 8 年 10 月 10 日(土)～18 日(日)

3. 場所

蔵の街とちぎ（蔵の街大通りを中心とした街中周辺）

4. 内容

(1) とちぎ歌丸シェ ～アバンギャルドの風 とちぎの寛政三美人～

日時：10 月 10 日（土）10 時～15 時

場所：とちぎ山車会館前広場、蔵の街市民ギャラリーなど

※歌麿が描いた江戸の世界をイメージしたマルシェ

(2) 各種団体による歌麿関連イベント

5. 主催

歌麿を活かしたまちづくり協議会

6. 共催

栃木市・栃木市教育委員会

【問合せ先】

蔵の街課 蔵の街推進係

担当：藤澤・上田

電話：0282-21-2573